

歯科材料（05）歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科合着用ガラスポリアルケノエート系レジンセメント JMDN コード：70841002
（歯科用練成器具 JMDN コード：70682000）

再使用禁止（ミキシングチップ）**エスセム RMGI****【禁忌・禁止】**

1. 本品又はガラスイオノマーセメント、メタクリレート系モノマーに対して、発疹、皮膚炎など過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
2. ミキシングチップは再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

1. 外観、仕様
色調：イエロー（ベース）、ホワイト（キャタリスト）
X 線造影性：アルミニウム厚さ 1 mm 相当以上



2. 原材料
ベース：フルオロアルミノシリケートガラス、ヒドロキシエチルメタクリレート、GDMA、ウレタンジメタクリレート、他
キャタリスト：ケイ酸ジルコニウム、ヒドロキシエチルメタクリレート、二酸化ケイ素、ポリアクリル酸、他
3. 包装
シリンジ（ベース、キャタリスト 9g）× 2 本
ミキシングチップ × 20 個
4. 原理
ベースとキャタリストの練和により、フルオロアルミノシリケートガラスとポリアクリル酸との酸-塩基反応によつての硬化、並びに可視光線の光エネルギーによる光重合反応で硬化する、デュアルキュア型の歯科合着用ガラスポリアルケノエート系レジンセメントである。

【使用目的又は効果】

歯科の修復物、補綴物等の合着に用いる。なお、ミキシングチップはシリンジに装着し、ベースとキャタリストの自動練和に用いる。

【使用方法等】**〔使用方法〕**

1. 窩洞、支台歯の準備
1) 窩洞、支台歯に仮封材や仮着材が付着している場合は取り除く。
- 2) 十分に水洗し乾燥させる。
- 3) 必要に応じて水酸化カルシウム製剤*等を用いて歯髄を保護する。
2. 修復物の被着面を表面処理、清掃、乾燥を行う。
3. ペーストを練和する。
1) 少量のペーストの試し出しを行い、ベースとキャタリストが均等に出ることを確認する。
- 2) シリンジ先端に付属のミキシングチップを装着する。
- 3) ミキシングチップから均質な色調のペーストが出るまで、プランジャーを押す。
4. 修復物の被着面にペーストを塗布（インレーの場合は、歯面に直接ペーストを塗布）し、圧力をかけて歯に固定する。
5. 歯科用スケーラー又は歯科用エキスポローラーを用いて余剰セメントを除去する。

6. 完全に硬化するまで修復物に圧力をかける。
7. 硬化後、通法に従い仕上げ、研磨を行う。

練和開始からの作業時間：2 分（23℃のとき）
余剰セメント除去時の硬化時間：光重合 各面 5 秒
自然硬化 1 分 30 秒～2 分
最終硬化時間：口腔内装着後 5 分
※硬化時間は、口腔内の環境や温度により変化する。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- ・窩洞又は支台歯の準備において、過度の乾燥は処置後の過敏症を引き起こす可能性があるため、わずかに光沢が見られる状態にすること。
- ・ユージノールを含む製品と併用しないこと。
- ・ミキシングチップを装着する前に、ペーストが均質に出ることを確認すること。
- ・低温で保管する場合は、使用前に室温に戻してから使用すること。
- ・窩洞が深い場合は、覆髄材により歯髄を保護すること。その際は、使用する材料の使用書に従うこと。
- ・照明の直下等、明るい場所に長時間放置しないこと。
- ・使用後はミキシングチップを取り外し、キャップを閉めて保管すること。
- ・ミキシングチップは使用後、必ず破棄すること。

【使用上の注意】**〔重要な基本的注意〕**

1. 本品の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた場合は、直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けさせること。
2. 本品を軟組織や皮膚に付着させないように注意すること。付着した場合は、大量の流水で洗浄すること。
3. 本品が目に入らないよう注意すること。万が一目に入った場合は大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】**〔保管方法〕**

1. 直射日光や多湿を避け、2～27℃の環境で保管すること。
2. 保管中、破損しないよう注意すること。

〔使用期限〕

包装に記載の使用期限（製造日から 2 年）までに使用すること。
（使用期限は自己認証[製造所データ]による。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社歯愛メディカル
住所：石川県能美市福島町に 152 番地

製造業者：SPIDENT CO., LTD.（スピデント社）
製造国：大韓民国